【別表2－1】 各室の要求水準(一般事項)

						A 一般事項																							
						(a) 室規模				(b) 室機能		(c) 清掃業務対象外	(d) 使用状況			(e) 床積載荷重	(f) 防火区画等(火災予防条例による不燃区画)	(g) 火気使用機器		(h) 危険物・薬品								(i) その他の特殊要件
						(1) 室面積	(2) 単位数(居室等)	(3) 天井高	(4) 室容量	(1) 使用内容	(2) 将来転用		(1) 同時使用人数	(2) 使用時間帯				(1) 使用の有無	(2) 使用機器	(1) 使用の有無	(2) 指定数量の倍数								
																					1類	2類	3類	4類	5類	6類	計	
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名	㎡	単位	m	m3				人	開始	終了	Nf/㎡					倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	
J3	2-3F	―	―	―	風除室	22.50	―	3.00	67.5	―	―	―	―	―	―	3500	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	2-3F	―	―	―	エントランスホール・郵便コーナー・吹抜階段	―	―	3.00	―	―	―	―	―	―	―	3500	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	2-20F	―	―	―	エレベーターホール	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	3500	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	6-20F	―	―	―	研究者交流スペース	35.30	―	2.70	95.3	研究者、学生及び外来者の交流、打ち合わせスペース	―	―	15	8:30	22:00	3500	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	―
J2	2-20F	―	―	―	男子トイレ	9.90	―	2.40	23.8	女子トイレ→男子トイレに改修	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	0	現状の女子トイレは、元々男子トイレとして計画されているため、改修内容は、小便器設置及びサイン改修のみ
J3	2-20F	―	―	―	女子トイレ	9.90	―	2.40	23.8	―	―	―	―	―	―	1800	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	2-20F	―	―	―	緊急シャワー	0.70	―	2.40	1.7	―	―	―	―	―	―	1800	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	2-20F	―	―	―	給湯室	4.60	―	2.40	11.0	階共通の給湯室	―	―	2	8:30	22:00	1800	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	2-20F	―	―	―	多目的トイレ	4.60	―	2.40	11.0	多目的(だれでも)トイレ ※女性の更衣利用有り	―	―	―	―	―	1800	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	2-20F	―	―	―	特別避難階段室	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	3500	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	2-20F	―	―	―	附室	―	―	2.70	―	―	―	―	―	―	―	3500	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	0	―

【別表2－1】 各室の要求水準（一般事項）

						A 一般事項																							
						(a) 室規模				(b) 室機能		(c) 清掃業務対象外	(d) 使用状況			(e) 床積載荷重	(f) 防火区画等（火災予防条例による不燃区画）	(g) 火気使用機器		(h) 危険物・薬品								(i) その他の特殊要件
						(1) 室面積	(2) 単位数（居室等）	(3) 天井高	(4) 室容量	(1) 使用内容	(2) 将来転用		(1) 同時使用人数	(2) 使用時間帯				(1) 使用の有無	(2) 使用機器	(1) 使用の有無	(2) 指定数量の倍数								
																					1類	2類	3類	4類	5類	6類	計	
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名	㎡	単位	m	m3				人	開始	終了	Nf/㎡					倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	
J3	2-20F	—	—	—	附室前室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—
J3	2-20F	—	—	—	廊下	—	—	2.40	—	—	—	—	—	—	—	3500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—
J3	4-20F	—	—	—	渡り廊下	—	—	2.40	—	—	—	—	—	—	—	3500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—
J3	4-20F	—	—	—	4-20F常用階段室	—	—	—	—	通常の上下階移動に利用	—	—	—	—	—	3500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—
J3	2-20F	—	—	—	PS	—	—	—	—	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—
J3	2-20F	—	—	—	EPS	—	—	—	—	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—
J3	2-20F	—	—	—	室外機置場	—	—	—	—	—	—	外	—	—	—	4900	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—
J3	2-20F	—	—	—	メンテナンスバルコニー	—	—	—	—	—	—	外	—	—	—	4900	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—
J3	RF	—	—	—	屋上設備スペース	—	—	—	—	—	—	外	—	—	—	4900	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—
J3	RF	—	—	—	EV機械室	—	—	—	—	—	—	外	—	—	—	4900	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—
J2	2F	共通	—	204	受付	47.90	2	3.00	143.7	レンタルラボ受付業務 建物維持監理業務	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	非常用エレベーター乗降ロビーの防火区画改修が必要

【別表2－1】 各室の要求水準（一般事項）

						A 一般事項																						
						(a) 室規模				(b) 室機能		(c) 清掃業務対象外	(d) 使用状況			(e) 床積載荷重	(f) 防火区画等（火災予防条例による不燃区画）	(g) 火気使用機器		(h) 危険物・薬品								(i) その他の特殊要件
						(1) 室面積	(2) 単位数（居室等）	(3) 天井高	(4) 室容量	(1) 使用内容	(2) 将来転用		(1) 同時使用人数	(2) 使用時間帯				(1) 使用の有無	(2) 使用機器	(1) 使用の有無	(2) 指定数量の倍数								
																					1類	2類	3類	4類	5類	6類	計	
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名	㎡	単位	m	m3				人	開始	終了	Nf/㎡					倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	
J3	2F	ー	ー	ー	エントランスポーチ	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	3500	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	2F	総合理工	共通	205	共通機器室(1)	23.90	1	直天井	115.9	総合理工学研究科の共通機器室	ー	外	3	9:00	22:00	9800	要	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	2F	総合理工	共通	206	共通機器室(2)	23.90	1	直天井	115.9	総合理工学研究科の共通機器室	ー	外	5	9:00	22:00	9800	要	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	2F	総合理工	共通	207	共通機器室(3)	47.90	2	直天井	232.3	総合理工学研究科の共通機器室	ー	外	5	9:00	22:00	9800	要	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	2F	ラボ	ー	208	レンタルラボ(1)	66.60	2.5	直天井	323.0	レンタルラボ （高圧ガス設置不可）	ー	外	15	9:00	22:00	9800	要	有	未定	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	同時利用人数は想定人数
J3	2F	ラボ	ー	209	レンタルラボ(2)	95.70	4	直天井	464.1	レンタルラボ （可燃性ガス等設置不可）	ー	外	20	9:00	22:00	9800	要	有	未定	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	同時利用人数は想定人数
J3	2F	総合理工	共通	210	共通機器室(4)	47.90	2	直天井	232.3	総合理工学研究科の共通機器室	ー	外	5	9:00	22:00	9800	要	有	電気炉 高周波炉	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	3F	ラボ	ー	306	レンタルラボ(1)	47.90	2	直天井	208.4	レンタルラボ	ー	外	10	9:00	22:00	9800	要	有	未定	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	同時利用人数は想定人数
J3	3F	ラボ	ー	307	レンタルラボ(2)	165.30	6	直天井	719.1	レンタルラボ （高圧ガス設置不可）	ー	外	30	9:00	22:00	9800	要	有	未定	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	同時利用人数は想定人数
J3	3F	ラボ	ー	308	レンタルラボ(3)	66.60	2.5	直天井	289.7	レンタルラボ （可燃性ガス等設置不可）	ー	外	15	9:00	22:00	9800	要	有	未定	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	同時利用人数は想定人数
J3	3F	ラボ	ー	309	レンタルラボ(4)	95.70	4	直天井	416.3	レンタルラボ	ー	外	20	9:00	22:00	9800	要	有	未定	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	同時利用人数は想定人数

【別表2－1】 各室の要求水準（一般事項）

						A 一般事項																						
						(a) 室規模				(b) 室機能		(c) 清掃業務対象外	(d) 使用状況			(e) 床積載荷重	(f) 防火区画等（火災予防条例による不燃区画）	(g) 火気使用機器		(h) 危険物・薬品								(i) その他の特殊要件
						(1) 室面積	(2) 単位数（居室等）	(3) 天井高	(4) 室容量	(1) 使用内容	(2) 将来転用		(1) 同時使用人数	(2) 使用時間帯				(1) 使用の有無	(2) 使用機器	(1) 使用の有無	(2) 指定数量の倍数								
																					1類	2類	3類	4類	5類	6類	計	
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名	㎡	単位	m	m3				人	開始	終了	Nf/㎡					倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	
J2	3F	ー	ー	ー	エレベーターホール	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	3500	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	3F	ー	ー	ー	ペデストリアンデッキ	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	3500	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	4F	ラボ	ー	404	レンタルラボ(1)	47.90	2	直天井	184.4	レンタルラボ	ー	外	10	9:00	22:00	9800	要	有	未定	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	同時利用人数は想定人数
J3	4F	ラボ	ー	405	レンタルラボ(2)	165.30	6	直天井	636.4	レンタルラボ （高圧ガス設置不可）	ー	外	30	9:00	22:00	9800	要	有	未定	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	同時利用人数は想定人数
J3	4F	ラボ	ー	406	レンタルラボ(3)	66.60	2.5	直天井	323.0	レンタルラボ （可燃性ガス等設置不可）	ー	外	15	9:00	22:00	9800	要	有	未定	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	同時利用人数は想定人数
J3	4F	ラボ	ー	407	レンタルラボ(4)	95.70	4	直天井	368.4	レンタルラボ	ー	外	20	9:00	22:00	9800	要	有	未定	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	同時利用人数は想定人数
J3	5F	ラボ	ー	512	少量危険物保管室	47.90	2	直天井	184.4	レンタルラボ用少量危険物保管庫	ー	外	3	9:00	22:00	9800	要	無	ー	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	横浜市火災予防条例による指定数量1倍未満の少量危険物保管庫 室内にて小部屋に区分
J3	5F	ラボ	ー	513	レンタルラボ(1)	165.30	6	直天井	636.4	レンタルラボ 理化学系 （高圧ガス設置不可）	ー	外	30	9:00	22:00	9800	要	有	未定	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	同時利用人数は想定人数
J3	5F	ラボ	ー	514	レンタルラボ(2)	66.60	2.5	直天井	256.4	レンタルラボ 理化学系 （可燃性ガス等設置不可）	ー	外	15	9:00	22:00	9800	要	有	未定	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	同時利用人数は想定人数
J3	5F	ラボ	ー	515	レンタルラボ(3)	95.70	4	直天井	368.4	レンタルラボ 理化学系	ー	外	20	9:00	22:00	9800	要	有	未定	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	同時利用人数は想定人数
J3	6F	ラボ	ー	611	レンタルラボ(1)	47.90	2	直天井	184.4	レンタルラボ 理化学系	ー	外	10	9:00	22:00	9800	要	有	未定	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	同時利用人数は想定人数

【別表2－1】 各室の要求水準（一般事項）

						A 一般事項																							
						(a) 室規模				(b) 室機能		(c) 清掃業務対象外	(d) 使用状況			(e) 床積載荷重	(f) 防火区画等（火災予防条例による不燃区画）	(g) 火気使用機器		(h) 危険物・薬品								(i) その他の特殊要件
						(1) 室面積	(2) 単位数（居室等）	(3) 天井高	(4) 室容量	(1) 使用内容	(2) 将来転用		(1) 同時使用人数	(2) 使用時間帯				(1) 使用の有無	(2) 使用機器	(1) 使用の有無	(2) 指定数量の倍数								
																					1類	2類	3類	4類	5類	6類	計	
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名	㎡	単位	m	m3				人	開始	終了	Nf/㎡					倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	
J3	6F	ラボ	ー	612	レンタルラボ(2)	165.30	6	直天井	636.4	レンタルラボ 理化学系 （高圧ガス設置不可）	ー	外	30	9:00	22:00	9800	要	有	未定	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	同時利用人数は想定人数
J3	6F	ラボ	ー	613	レンタルラボ(3)	66.60	2.5	直天井	256.4	レンタルラボ 理化学系 （可燃性ガス等設置不可）	ー	外	15	9:00	22:00	9800	要	有	未定	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	同時利用人数は想定人数
J3	6F	ラボ	ー	614	レンタルラボ(4)	95.70	4	直天井	368.4	レンタルラボ 理化学系	ー	外	20	9:00	22:00	9800	要	有	未定	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	同時利用人数は想定人数
J3	7F	応セラ研	ー	708	コピー室	23.93	1	2.60	62.2	コピー・FAXなどを行う	教員室	外	5	9:00	22:00	9800	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	7F	応セラ研	ー	709	教員室(1)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	ー	外	2	9:00	22:00	9800	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	7F	応セラ研	ー	710	学生室(1)	23.93	1	2.60	62.2	学生居室	ー	外	4	9:00	22:00	9800	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	7F	応セラ研	ー	711	ゼミ室	47.85	2	2.60	124.4	教員、学生の打ち合わせ、ゼミなど	ー	外	16	8:00	17:00	9800	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	7F	生命理工	分子生命	712	多目的実験室(1)	23.93	1	直天井	92.1	バイオ実験	分析機器室	外	5	9:00	21:00	9800	要	有	バーナー	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	713室と一緒に利用
J3	7F	生命理工	分子生命	713	多目的実験室(2)	47.85	2	直天井	184.2	バイオ実験	分析機器室	外	10	9:00	21:00	9800	要	有	バーナー	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	714室と一緒に利用
J3	7F	応セラ研	ー	714	学生室(2)	23.93	1	2.60	62.2	学生居室	ー	外	4	8:00	19:00	9800	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	7F	応セラ研	ー	715	学生室(3)	71.78	3	2.60	186.6	学生居室	ー	外	7	9:00	22:00	9800	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー

【別表2－1】 各室の要求水準（一般事項）

						A 一般事項																						
						(a) 室規模				(b) 室機能		(c) 清掃業務対象外	(d) 使用状況			(e) 床積載荷重	(f) 防火区画等（火災予防条例による不燃区画）	(g) 火気使用機器		(h) 危険物・薬品								(i) その他の特殊要件
						(1) 室面積	(2) 単位数（居室等）	(3) 天井高	(4) 室容量	(1) 使用内容	(2) 将来転用		(1) 同時使用人数	(2) 使用時間帯				(1) 使用の有無	(2) 使用機器	(1) 使用の有無	(2) 指定数量の倍数								
																					1類	2類	3類	4類	5類	6類	計	
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名	㎡	単位	m	m3				人	開始	終了	Nf/㎡					倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	
J3	7F	生命理工 応セラ研	ー	716	教員室(2)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	ー	外	1	9:00	22:00	9800	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	8F	生命理工	分子生命	810	機能分子化学実験室(1)	47.85	2	直天井	184.2	有機化合物測定、各種危機分析	生物化学実験	外	6	9:00	21:00	4900	要	有	バーナー	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	ー
J3	8F	生命理工	分子生命	811	分析室(1)	23.93	1	直天井	92.1	核磁気共鳴操作を用いた化学物質の同定	未定	外	6	9:00	20:00	4900	要	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	（NMR装置）磁場の遮蔽が必要。また、大量のN2,He使用のため、空調及び換気扇設置が必要
J3	8F	生命理工	分子生命	812	NMR室	47.85	2	直天井	184.2	核磁気共鳴操作を用いた化学物質の同定	未定	外	6	9:00	20:00	4900	要	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	（NMR装置）磁場の遮蔽が必要。また、大量のN2,He使用のため、空調及び換気扇設置が必要 NMR（500MHz）重量720kgの特殊荷重あり NMR上部に3t用吊りフック設置
J3	8F	生命理工	分子生命	813	教員室	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	測定室	外	2	9:00	20:00	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	8F	生命理工	分子生命	814	ゼミ室	23.93	1	2.60	62.2	研究発表及び輪講	未定	外	16	9:00	20:00	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	8F	生命理工	分子生命	815	学生室	23.93	1	2.60	62.2	学生居室	測定室	外	12	9:00	20:00	4900	要	有	バーナー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	8F	生命理工	分子生命	816	機能分子化学実験室(2)	71.78	3	直天井	276.4	有機合成実験	生物化学実験	外	12	9:00	20:00	4900	要	有	バーナー、電気炉	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	ー
J3	8F	生命理工	分子生命	817	分析室(2)	62.37	2	直天井	240.1	DNA合成及び高速液体クロマトグラフィを用いたオリゴヌクレオチドの同定	未定	外	6	9:00	20:00	4900	要	無	ー	有	ー	ー	ー	0.14	ー	ー	0	ー
J3	9F	生命理工	生物プロ	912	共通機器室	23.93	1	直天井	92.1	生物試料の分析機器を用いた解析と保存を行う	ー	外	3	9:00	20:00	4900	要	無	ー	有	ー	ー	ー	0.02	ー	ー	0.02	ー
J3	9F	生命理工	生物プロ	913	教員室(1)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	ー	外	2	8:30	17:15	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー

【別表2－1】 各室の要求水準（一般事項）

						A 一般事項																						
						(a) 室規模				(b) 室機能		(c) 清掃業務対象外	(d) 使用状況			(e) 床積載荷重	(f) 防火区画等（火災予防条例による不燃区画）	(g) 火気使用機器		(h) 危険物・薬品								(i) その他の特殊要件
						(1) 室面積	(2) 単位数（居室等）	(3) 天井高	(4) 室容量	(1) 使用内容	(2) 将来転用		(1) 同時使用人数	(2) 使用時間帯				(1) 使用の有無	(2) 使用機器	(1) 使用の有無	(2) 指定数量の倍数								
																					1類	2類	3類	4類	5類	6類	計	
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名	㎡	単位	m	m3				人	開始	終了	Nf/㎡					倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	
J3	9F	生命理工	生物プロ	914	学生室(1)	23.93	1	2.60	62.2	学生居室	ー	外	8	8:30	17:15	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	9F	生命理工	生物プロ	915	生物有機工学実験室(1)	62.37	2	2.60	162.2	生化学実験	ー	外	9	8:30	17:15	4900	要	有	バーナー	有	ー	ー	0.00	0.07	ー	ー	0.07	ー
J3	9F	生命理工	分子生命	916	教員室(2)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室 （学生との打ち合わせにも利用）	ー	外	10	9:00	17:00	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	9F	生命理工	分子生命	917	学生室(2)	23.93	1	2.60	62.2	学生居室	ー	外	12	9:00	17:00	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	9F	生命理工	分子生命	918	構造生物学実験室	71.78	3	2.60	186.6	構造解析	未定	外	10	9:00	17:00	4900	要	有	バーナー ガス湯沸かし器	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	ドラフトチャンバー内にてアクリルアミド（毒性）使用
J3	9F	生命理工	分子生命	919	細胞培養室	23.93	1	2.60	62.2	構造解析	未定	外	5	9:00	17:00	4900	要	有	バーナー	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	P2実験室
J3	9F	生命理工	生物プロ	920	生物有機工学実験室(2)	47.85	2	2.60	124.4	有機化学実験	ー	外	9	8:30	17:15	4900	要	有	バーナー	有	ー	ー	0.00	0.07	ー	ー	0.07	ー
J3	10F	生命理工	共通	1014	コピー室	23.93	1	2.60	62.2	講義資料・論文の複写・製本。廃棄、ポスターの印刷など	ー	外	4	9:00	20:00	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	10F	生命理工	生物プロ	1015	共通機器室	23.93	1	直天井	92.1	生物試料の分析機器を用いた解析と保存を行う	ー	外	3	9:00	20:00	4900	要	無	ー	有	ー	ー	ー	0.02	ー	ー	0.02	ー
J3	10F	生命理工	分子生命	1016	細胞工学無菌室	23.93	1	2.60	62.2	微生物細胞の無菌操作実験、バイオハザード対象実験	ー	外	4	9:00	17:00	4900	要	有	ガスバーナー×3（クリーンベンチ内）	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	P2バイオハザード実験室
J3	10F	生命理工	分子生命	1017	学生室	23.93	1	2.60	62.2	学生居室	ー	外	17	9:00	17:00	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー

【別表2－1】 各室の要求水準（一般事項）

						A 一般事項																						
						(a) 室規模				(b) 室機能		(c) 清掃業務対象外	(d) 使用状況			(e) 床積載荷重	(f) 防火区画等（火災予防条例による不燃区画）	(g) 火気使用機器		(h) 危険物・薬品								(i) その他の特殊要件
						(1) 室面積	(2) 単位数（居室等）	(3) 天井高	(4) 室容量	(1) 使用内容	(2) 将来転用		(1) 同時使用人数	(2) 使用時間帯				(1) 使用の有無	(2) 使用機器	(1) 使用の有無	(2) 指定数量の倍数							
																					1類	2類	3類	4類	5類	6類	計	
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名	㎡	単位	m	m3				人	開始	終了	Nf/㎡					倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	
J3	10F	生命理工	分子生命	1018	教員室	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	ー	外	1	9:00	17:00	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	10F	精密工学	精機デバ	1019	機械システム実験室	119.63	5	2.60	311.0	機械装置を用いた実験、計測	ー	外	25	9:00	21:00	4900	要	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	将来間仕切り想定有り(1+2+2単位) 機器未定(500kgf/㎡以内) 騒音・振動発生有り
J3	10F	生命理工	分子生命	1020	細胞工学実験室	71.78	3	直天	276.4	DNA抽出、脂質抽出・分析、遺伝子導入実験等	ー	外	10	9:00	17:00	4900	要	有	ガスバーナー×12	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	ー
J3	11F	精密工学	ー	1114	知能化工学研究室(1)	47.85	2	2.60	124.4	生態信号計測実験	シールドルームの設置	外	8	8:00	0:00	4900	要	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	11F	精密工学	ー	1115	機械デバイス実験室(1)	23.93	1	2.60	62.2	各種計測装置を設置し、超精密計測を行う。	関連する計測器を増設予定	外	3	9:00	17:00	4900	要	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	室外からの振動を嫌う 空気源・配管が必要
J3	11F	精密工学	ー	1116	機械デバイス実験室(2)	23.93	1	2.60	62.2	ナノイオンビーム加工装置を設置し、微細加工を行う。	関連する真空加工装置を設置予定	外	3	9:00	17:00	4900	要	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	室外からの振動を嫌う 空気源・配管が必要
J3	11F	総合理工	物理電子	1117	輪講室	23.93	1	2.60	62.2	輪講、セミナー	居室利用	外	8	9:00	17:00	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	11F	精密工学	ー	1118	教員室	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	ー	外	3	8:00	21:00	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	11F	精密工学	ー	1119	学生室	71.78	3	2.60	186.6	学生居室	実験室	外	18	8:00	0:00	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	11F	精密工学	ー	1120	先端材料実験室	95.70	4	2.60	248.8	金属材料の熱物性測定及び試料準備	ー	外	5	9:00	17:00	4900	要	有	バーナー、電気炉	有	ー	0.02	ー	0.06	ー	0.00	0.08	将来間仕切り想定有り(2＋3単位) 冷却水使用有り
J3	12F	像情報工	ー	1212	ゼミ室	47.85	2	2.60	124.4	各種会議	実験室	外	20	9:00	21:00	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー

【別表2－1】 各室の要求水準（一般事項）

						A 一般事項																						
						(a) 室規模				(b) 室機能		(c) 清掃業務対象外	(d) 使用状況			(e) 床積載荷重	(f) 防火区画等（火災予防条例による不燃区画）	(g) 火気使用機器		(h) 危険物・薬品								(i) その他の特殊要件
						(1) 室面積	(2) 単位数（居室等）	(3) 天井高	(4) 室容量	(1) 使用内容	(2) 将来転用		(1) 同時使用人数	(2) 使用時間帯				(1) 使用の有無	(2) 使用機器	(1) 使用の有無	(2) 指定数量の倍数								
																					1類	2類	3類	4類	5類	6類	計	
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名	㎡	単位	m	m3				人	開始	終了	Nf/㎡					倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	
J3	12F	像情報工	ー	1213	実験室	71.78	3	直天	276.4	材料の磁気工学特性の測定及び評価	ー	外	10	9:00	21:00	4900	要	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	高出力レーザー機器のため、高周波騒音有り
J3	12F	像情報工	ー	1214	教員室(1)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	ー	外	1	9:00	17:00	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	12F	像情報工	ー	1215	教員室(2)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	ー	外	3	9:00	21:00	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	12F	像情報工	ー	1216	教員室(3)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	ー	外	3	9:00	21:00	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	12F	像情報工	ー	1217	学生室	47.85	2	直天	184.2	学生居室	ー	外	24	9:00	21:00	4900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	将来間仕切り想定有り(1+2単位)
J3	12F	像情報工	ー	1218	物性評価室	62.37	2	直天	240.1	材料・デバイスの伝導特性・磁気特性の測定	デバイスプロセス用のドラフタ等設置可能性有り	外	10	9:00	21:00	4900	要	無	ー	有	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	高周波騒音有り
J3	13F	総合理工	創造エネ	1313	資料室	23.93	1	2.60	62.2	資料の保管	客員教員室	外	1	10:00	18:00	3900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	13F	総合理工	創造エネ	1314	実験室(1)	62.37	2	直天	240.1	酸処理、CV測定、焼成、スパッタリング	未定	外	10	9:00	21:00	3900	要	有	バーナー、電気炉	有	0.00	ー	0.00	0.00	ー	0.00	0.00	危険物・薬品使用量は極微量
J3	13F	総合理工	共通	1315	共通機器室	23.93	1	2.60	62.2	未定	未定	外	10	9:00	17:00	3900	要	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	現段階で使用用途未定のため、記入内容は全て想定
J3	13F	総合理工	創造エネ	1316	教員室	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	ー	外	1	9:00	21:00	3900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	13F	総合理工	創造エネ	1317	学生室	47.85	2	2.60	124.4	学生居室	ー	外	11	9:00	21:00	3900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー

【別表2－1】 各室の要求水準（一般事項）

						A 一般事項																							
						(a) 室規模				(b) 室機能		(c) 清掃業務対象外	(d) 使用状況			(e) 床積載荷重	(f) 防火区画等（火災予防条例による不燃区画）	(g) 火気使用機器		(h) 危険物・薬品								(i) その他の特殊要件
						(1) 室面積	(2) 単位数（居室等）	(3) 天井高	(4) 室容量	(1) 使用内容	(2) 将来転用		(1) 同時使用人数	(2) 使用時間帯				(1) 使用の有無	(2) 使用機器	(1) 使用の有無	(2) 指定数量の倍数								
																					1類	2類	3類	4類	5類	6類	計	
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名	㎡	単位	m	m3				人	開始	終了	Nf/㎡					倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	
J3	13F	総合理工	創造エネ	1318	ゼミ室	47.85	2	2.60	124.4	ゼミ室	―	外	13	10:00	20:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	13F	総合理工	創造エネ	1319	実験室(2)	71.78	3	2.60	186.6	プラズマの生成実験	―	外	10	10:00	20:00	3900	要	無	―	有	0.02	―	―	0.01	―	0.02	0.05	―
J3	14F	総合理工	共通	1415	教員室(1)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室（入居者未定）	―	外	2	9:00	21:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	人数、時間は想定
J3	14F	総合理工	共通	1416	共通実験室(1)	47.85	2	直天	184.2	総合理工学研究科の共通実験室（入居者未定）	―	外	10	9:00	21:00	3900	要	未定	―	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	人数、時間は想定 火気、危険物は未定
J3	14F	像情報工	―	1417	計算・実験室	134.15	5	2.60	348.8	パソコンを用いた計算機実験、ロボット実験及び論文誌筆	―	外	14	9:00	21:00	3900	要	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	14F	総合理工	共通	1418	セミナー室	47.85	2	2.60	124.4	セミナー室	―	外	30	9:00	21:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	人数、時間は想定 基本スペックはJ2-1904会議室と同等程度
J3	14F	総合理工	共通	1419	教員室(2)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室（入居者未定）	―	外	2	9:00	21:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	人数、時間は想定
J3	14F	総合理工	共通	1420	共通実験室(2)	47.85	2	直天	184.2	総合理工学研究科の共通実験室（入居者未定）	―	外	10	9:00	21:00	3900	要	未定	―	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	人数、時間は想定 火気、危険物は未定
J3	15F	総合理工	材料物理	1512	実験室(1)	47.85	2	直天	184.2	材料物性測定	あり（未定）	外	8	9:00	21:00	3900	要	有	室温から1000℃で測定	有	―	0.00	―	0.00	―	―	0.00	―
J3	15F	総合理工	材料物理	1513	実験室(2)	47.85	2	直天	184.2	力学的特性評価試験、熱処理、組織観察	―	外	5	9:00	21:00	3900	要	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	時間は想定
J3	15F	総合理工	材料物理	1514	実験室(3)	23.93	1	直天	92.1	組織観察、試料研磨	―	外	3	9:00	21:00	3900	要	無	―	有	―	―	―	0.14	―	0.01	0.15	―

【別表2－1】 各室の要求水準（一般事項）

						A 一般事項																						
						(a) 室規模				(b) 室機能		(c) 清掃業務対象外	(d) 使用状況			(e) 床積載荷重	(f) 防火区画等（火災予防条例による不燃区画）	(g) 火気使用機器		(h) 危険物・薬品								(i) その他の特殊要件
						(1) 室面積	(2) 単位数（居室等）	(3) 天井高	(4) 室容量	(1) 使用内容	(2) 将来転用		(1) 同時使用人数	(2) 使用時間帯				(1) 使用の有無	(2) 使用機器	(1) 使用の有無	(2) 指定数量の倍数								
																					1類	2類	3類	4類	5類	6類	計	
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名	㎡	単位	m	m3				人	開始	終了	Nf/㎡					倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	
J3	15F	総合理工	材料物理	1515	教員室(1)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	―	外	1	8:00	19:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	15F	総合理工	材料物理	1516	学生室(1)	47.85	2	2.60	124.4	学生居室	―	外	14	9:00	19:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	15F	総合理工	材料物理	1517	実験室(4)	23.93	1	2.60	62.2	熱分析測定	あり（未定）	外	5	9:00	9:00	3900	要	有	室温から1700℃で測定	有	―	0.00	―	0.00	―	―	0.00	24時間運転有り
J3	15F	総合理工	材料物理	1518	学生室(2)	47.85	2	2.60	124.4	学生居室	―	外	11	9:00	19:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	時間は想定 将来間仕切り想定有り（1+1単位）
J3	15F	総合理工	材料物理	1519	教員・事務室	23.93	1	2.60	62.2	教員・事務員居室	―	外	3	9:00	19:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	時間は想定
J3	15F	総合理工	材料物理	1520	教員室(2)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	―	外	1	9:00	19:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	時間は想定
J3	16F	総合理工	物理創造	1612	連携教員室	47.85	2	2.60	124.4	デスクワーク（会議にも使用）	連携教員居室	外	7	9:00	17:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	将来間仕切り想定有り（1+1単位）
J3	16F	総合理工	物理創造	1613	学生室(1)	23.93	1	2.60	62.2	学資居室 小型実験分析機器を設置	―	外	8	9:00	17:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	16F	総合理工	物理創造	1614	化学実験室	86.30	3	直天	332.3	主にレーザーを使った、超高真空内での成膜実験	―	外	9	9:00	20:00	9800	要	無	―	有	―	―	―	0.05	―	―	0.05	特殊加重（約1000kgf）有り、 ポンプ振動、レーザー発振音有り、F2ガス使用、高真空維持のための空調
J3	16F	総合理工	物理創造	1615	セミナー室	47.85	2	2.60	124.4	ゼミ、会議等	―	外	8	9:00	17:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	将来間仕切り想定有り（1+1単位）
J3	16F	総合理工	物理創造	1616	学生室(2)	23.93	1	2.60	62.2	学資居室	―	外	6	9:00	17:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	―

【別表2－1】 各室の要求水準(一般事項)

						A 一般事項																							
						(a) 室規模				(b) 室機能		(c) 清掃業務対象外	(d) 使用状況			(e) 床積載荷重	(f) 防火区画等(火災予防条例による不燃区画)	(g) 火気使用機器		(h) 危険物・薬品								(i) その他の特殊要件
						(1) 室面積	(2) 単位数(居室等)	(3) 天井高	(4) 室容量	(1) 使用内容	(2) 将来転用		(1) 同時使用人数	(2) 使用時間帯				(1) 使用の有無	(2) 使用機器	(1) 使用の有無	(2) 指定数量の倍数								
																					1類	2類	3類	4類	5類	6類	計	
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名	㎡	単位	m	m3				人	開始	終了	Nf/㎡					倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	
J3	16F	総合理工	物理創造	1617	教員室(1)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	―	外	1	8:30	19:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	16F	総合理工	物理創造	1618	教員室(2)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	―	外	2	9:00	19:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	16F	総合理工	物理創造	1619	学生室(3)	23.93	1	2.60	62.2	学資居室 小型実験分析機器を設置	―	外	8	9:00	17:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	16F	総合理工	物理創造	1620	物性測定室	23.93	1	直天	92.1	主に物性測定実験(電気炉等による熱処理等も含む)	―	外	5	9:00	20:00	3900	要	有	電気炉	有	―	―	―	0.06	―	―	0.06	―
J3	17F	総合理工	物理創造	1711	協力分野実験室(1)	47.85	2	2.60	124.4	金属材料の熱・力学物性測定、試料準備	有機材料、無機材料等も含めた使用	外	8	9:00	17:00	3900	要	有	バーナー	有	―	0.02	―	0.06	―	0.00	0.08	―
J3	17F	総合理工	物理創造	1712	共同PJ室	165.30	6	直天	636.4	各種材料のキャラクタリゼーション	―	外	9	9:00	17:00	3900	要	無	―	有	―	―	0.00	0.00	―	0.00	0.00	―
J3	17F	総合理工	物理創造	1713	教員室	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	―	外	1	8:30	19:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	17F	総合理工	物理創造	1714	協力分野実験室(2)	47.85	2	直天	184.2	有機溶媒を使う化学実験とレーザー分光実験	―	外	4	9:00	17:00	3900	要	無	―	有	0.00	―	―	0.09	―	0.00	0.09	―
J3	17F	総合理工	物理創造	1715	協力分野実験室(3)	47.85	2	2.60	124.4	高機能セラミックス材料のナノ構造、物性評価	―	外	6	9:00	17:00	3900	要	無	―	有	―	―	0.01	0.01	―	0.00	0.02	―
J3	18F	総合理工	知能シス	1811	輪講室	47.85	2	2.60	124.4	輪講、セミナー	―	外	24	8:30	20:30	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	J2-1809と同仕様
J3	18F	総合理工	知能シス	1812	演習室(1)	47.85	2	2.60	124.4	輪講、セミナー	―	外	24	8:30	20:30	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	J2-1809と同仕様

【別表2－1】 各室の要求水準(一般事項)

						A 一般事項																						
						(a) 室規模				(b) 室機能		(c) 清掃業務対象外	(d) 使用状況			(e) 床積載荷重	(f) 防火区画等(火災予防条例による不燃区画)	(g) 火気使用機器		(h) 危険物・薬品								(i) その他の特殊要件
						(1) 室面積	(2) 単位数(居室等)	(3) 天井高	(4) 室容量	(1) 使用内容	(2) 将来転用		(1) 同時使用人数	(2) 使用時間帯				(1) 使用の有無	(2) 使用機器	(1) 使用の有無	(2) 指定数量の倍数								
																					1類	2類	3類	4類	5類	6類	計	
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名	㎡	単位	m	m3				人	開始	終了	Nf/㎡					倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	
J3	18F	総合理工	知能シス	1813	機器室	23.93	1	2.60	62.2	専攻共通機器室	―	外	4	8:30	20:30	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	J2-1803と同仕様
J3	18F	総合理工	知能シス	1814	専攻長室	23.93	1	2.60	62.2	教員居室(専攻長)	―	外	2	8:30	20:30	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	J2-1803と同仕様
J3	18F	総合理工	知能シス	1815	事務室	23.93	1	2.60	62.2	専攻事務員居室	―	外	4	8:30	20:30	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	J2-1803と同仕様
J3	18F	総合理工	知能シス	1816	教員室	23.93	1	2.60	62.2	務員居室	―	外	1	8:30	20:30	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	J2-1804と同仕様
J3	18F	総合理工	知能シス	1817	学生室	71.78	3	2.60	186.6	学生居室	―	外	14	8:30	20:30	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	J2-1805と同仕様
J3	18F	総合理工	物理創造	1818	演習室(2)	47.85	2	2.60	124.4	演習、会議等	―	外	8	9:00	17:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	将来間仕切り想定有り(1+1単位)
J3	19F	総合理工	人間環境	1906	実験室	47.85	2	直天	184.2	環境交通工学実験	―	外	15	9:00	17:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	時間は想定
J3	19F	総合理工	人間環境	1907	教員室	23.93	1	2.60	62.2	教員居室	―	外	5	9:00	17:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	時間は想定
J3	19F	総合理工	人間環境	1908	大学院学生室	141.41	5	2.60	367.7	学生居室	―	外	25	9:00	17:00	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	時間は想定
J3	19F	総合理工	人間環境	1909	連携客員教員室(1)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室 1910,1911との一体利用有り	―	外	3	8:30	18:30	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	―
J3	19F	総合理工	人間環境	1910	連携客員教員室(2)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室 1909,1911との一体利用有り	―	外	3	8:30	18:30	3900	―	無	―	無	―	―	―	―	―	―	0	―

【別表2－1】 各室の要求水準（一般事項）

						A 一般事項																						
						(a) 室規模				(b) 室機能		(c) 清掃業務対象外	(d) 使用状況			(e) 床積載荷重	(f) 防火区画等（火災予防条例による不燃区画）	(g) 火気使用機器		(h) 危険物・薬品								(i) その他の特殊要件
						(1) 室面積	(2) 単位数（居室等）	(3) 天井高	(4) 室容量	(1) 使用内容	(2) 将来転用		(1) 同時使用人数	(2) 使用時間帯				(1) 使用の有無	(2) 使用機器	(1) 使用の有無	(2) 指定数量の倍数								
																					1類	2類	3類	4類	5類	6類	計	
棟	階	部局等	専攻等	室番号	室名	㎡	単位	m	m3				人	開始	終了	Nf/㎡					倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	倍数	
J3	19F	総合理工	人間環境	1911	連携客員教員室(3)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室 1909,1910との一体利用有り	ー	外	3	8:30	18:30	3900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	19F	総合理工	共通	1912	共通PJ実験室	47.85	2	直天	184.2	総合理工学研究科の共通実験室（入居者未定）	ー	外	10	9:00	21:00	3900	要	未定	ー	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	0	人数、時間は想定 火気、危険物は未定
J3	20F	総合理工	人間環境	2005	ゼミ室	47.85	2	2.60	124.4	デスクワーク、ミーティング（2006,2007と連携しながら使用）	ー	外	25	8:30	18:30	3900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	20F	総合理工	人間環境	2006	教員室	23.93	1	2.60	62.2	教員居室 （2005,2007と連携しながら使用）	ー	外	5	8:30	18:30	3900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	20F	総合理工	人間環境	2007	大学院学生室	141.41	5	2.60	367.7	学生居室（2005,2006と連携しながら使用）	ー	外	30	8:30	18:30	3900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	20F	共通	ー	2008	設備室	71.78	3	直天	276.4	電気室	ー	ー	ー	ー	ー	4900	要	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	20F	総合理工	人間環境	2009	連携客員教員室(4)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室 2010との一体利用有り	ー	外	3	8:30	18:30	3900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー
J3	20F	総合理工	人間環境	2010	連携客員教員室(5)	23.93	1	2.60	62.2	教員居室 2009との一体利用有り	ー	外	3	8:30	18:30	3900	ー	無	ー	無	ー	ー	ー	ー	ー	ー	0	ー